

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第13号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

東風季報

発行 東北風景写真家協会 〒980-0803 仙台市青葉区国分町 3-8-1 勾当台ビル1階 エーゼット・フォト内 Tel 022-722-3755, Fax 022-722-3766 編集 秋葉・進藤

まもなく紅葉の季節 協会企画撮影会・撮影実習の実施

今年の夏はかつてないほどの猛暑続きでしたが、このような暑さの後に来る冬は大変寒くなる事が予想されます。このようなことは各地の紅葉撮影地も寒暖差が激しいほど美しい姿を見せることが期待できます。撮影会担当幹事も知恵を絞って、協会企画の撮影会と昨年秋季に実施しました仙台南市内での撮影実習を準備いたしました。企画のご案内を後記いたしましたので、会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。なお、参加人数に限りがございますのでお申し込みは早めにお願いたします。

第3回 東北風景写真家協会・撮影会担当企画 晩秋の上高地撮影会

上高地の紅葉は10月中旬が見ごろといわれていますが、その後は黄金色に輝くカラマツの林の美しい季節にうつりかわります。今回は紅葉たけなわのカラマツ林とこの地ならではの朝もやの早朝撮影が2回楽しめる企画になっております。さらに到着した日の日中は乗鞍方面に移動してまた別の風景を撮影できるような行程を組みました。旅行企画実施先はさくら観光で運転手はお馴染みの勝本氏です。

実施日：平成22年10月24日(日) 夜行、26日(火) 旅行代金：35,500円(宿泊代、食事代、バス代、旅行傷害保険料含む) 募集人員：40名(定員なり次第)



第2回 撮影実習勉強会

昨年11月11日に実施しました撮影実習セミナーでは大雨の中にもかかわらず秋田の2名を含め20名の参加申し込みを受けました。参加会員からは大変勉強になり次回もぜひ実施してほしいとの要望が多く出ました。そこで第2回撮影実習勉強会を次の要領で実施いたします。

実施期日：平成22年11月9日(火) 実施内容：フィルムカメラリバーサルフィルムで撮影、現像処理後作品セレクトし5コマ提出(フィルムは各自ご持参ください)

協会協賛撮影会 佐渡・大自然撮影ツアー2

平成20年6月9日(土)に行いました新潟県・佐渡ヶ島の撮影ツアーを近畿日本ツーリストとさくら観光が組んで企画しました。今回も早朝撮影と夫婦岩での夕日を組み込んでおり、前回は行かなかった妙宣寺での撮影も組んでいます。この企画に当協会が協賛することになりましたのでご案内いたします。

東北紅葉撮影名景地紹介 風景写真誌・9・10月号より引用

- 東北の紅葉風景撮影適地が風景写真誌に掲載されておりましたので、場所と案内所、見頃をご参考までに記載いたしました。詳細をお知りになりたい方は紅葉の撮影についても詳述された9・10月号をご購入下さい。
- (青森県) 蕨沼(十和田市) 10月中旬、十和田市観光協会：01761243006
- (秋田県) 桃河渓谷・立又渓谷(北秋田市) 10月中旬、北秋田市観光案内所 四季美術館：01861751318
- (山形県) 玉川渓流(小国町) 10月下旬、11月上旬 小国町産業振興課：02381622416
- (福島県) 観音沼森林公園(下郷町) 10月中旬、観音沼森林公園管理事務所：024116713674
- (岩手県) 達滝・夕滝(雫石町) 10月下旬、雫石町観光協会：019169215138
- (青森市) 青森市経済部観光課：0177345153
- (八甲田山山頂) 9月下旬、10月上旬 八甲田ロープウェイ(株)：01773810343
- (山形県) 岳岳自然観察教育林(藤里町) 10月上旬、中旬 藤里町商工観光係：018517912115
- (山形県) 西吾妻スカイバレー(米沢市) 10月中旬、真鶴観光協会：024113212349
- (福島県) 観音沼森林公園(下郷町) 10月中旬、観音沼森林公園管理事務所：024116713674
- (山形県) 矢ノ原温泉(昭和村) 10月20日、11月初旬 昭和村産業建設課：024115712117

お知らせ

写真コンテスト 上位入選者 第12回太平洋写真学校 北上教室誌上クリニック 金賞 小松金吾「怒涛」 銀賞 門間弘直「法印神楽奉納」 銅賞 大川幸子「昇る太陽」 岡部晃次「嵐風襲来」 佐々木かよ「刈り終えて」 松島モデル大撮影会 最優秀賞 大滝善嗣「全部私の」 新規入会会員紹介 岩手県陸前高田市 紺野 知文

協会協賛撮影会・予告 撮影地：富士山周辺 実施日：平成23年2月2日(水)〜4日(金) 募集人員：30名 費用：未定 宿泊場所：2月2日(川口湖畔) 2月3日(田貫湖・休暇村)予約済み 窓口・エーゼット・フォト 竹内会長が例年実施している富士山撮影ツアーを来年も企画いたしました。当協会も協賛しておりますので皆様のご参加をお願い申し上げます。

古寺溪谷 神通峡

山形県のほぼ中央にある大江町は、西に朝日連峰がそびえ、東に最上川が流れている。柳川から古寺に至る中間地点に、巨岩絶壁の間を走る古寺溪谷、神通峡があり、清らかな流れが訪れる人を魅了します。朝日連峰を源とする月布川の流れが、長い年月をかけて侵食を

つづけて作り上げ、兩岸が切り立った山々になっていきます。四季折々の変化に富んだ自然の織り成す景観は神秘的境地に誘ってくれます。春の新緑(六月)や、秋のモミジやブナなど赤や黄に色づいた木々の葉が、川面に映



問合せ先: 大江町観光協会 0273-62-2139 (竹内、秋葉)

り、それらが撮影スポットともなります。深い峡谷に降りることは無十一月月上旬までが通行可能で冬季は閉鎖となる。山形県大江町柳川田の山形自動車道寒河江スマートICで降り、国道458号を降り、国道458号を降り、神通峡(砂防堰堤口へ)。

この公園の中ほどに尾瀬写真美術館がある。松枝村が白旗史朗氏の協力を得て、平成十四年に建設され、鉄筋コンクリート二階建て。白旗氏は南アルプス、ヒマラヤ、そして尾瀬など国内外の山岳写真、自然風景を撮り続

写真美術館めぐり 白旗史朗 尾瀬写真美術館

尾瀬の自然を手軽に体験できるように、ミニ尾瀬公園が開設されている。松枝村から尾瀬に至る国道352号線沿いにあり、湿原エリア、ロックガーデン、山里

を、心ゆくまで味わいましょう。さらに、日本山岳会の創設者の一人である武田久吉氏のメモリアルホールも開設されています。尾瀬を初めて世に紹介し、自然調査、保護活動を続けられた武田氏愛用のカメラやフィルムも展示されています。尾瀬を歩くのが大変な方も、ここを訪れて尾瀬の雰囲気を感じていただ



(秋葉、大坂)

れ、それにより補正しますが、従来のカメラより正確な露出を得ることが出来るので、あまり露出絞りに神経質にならなくても適正露出の撮影が可能です。折たたみ式カメラなので、蛇腹部分は柔らかいので、取扱に注意しましょう。興味のある方は、カメラ屋さんで実物を手にとって、感触をお確かめください。次回撮影会には実物を準備して説明できるようにしてあります。

写真...こんな話、あんな話 記録の写真と写真の記憶 その一

私は日頃「写真」とは、膨大なこれらの記録を私達は大切にする義務があると考えます。二度と戻れない事実がそこにはあるのです。一方、「写真」の画面上には現れない事実、それが「記憶」ではないかと思うのです。昔の「写真」を見てその時のことが、まるで昨日のようによみがえってくるのは「記憶」に他ならないのです。

問自答)

旧い話を思い出さうという事は、歳をとった証拠などと揶揄されますが、記憶をたどるといふことは、ボケ防止にも繋がるのでは? などと自己弁護しています。

「記録の写真と、写真の記憶」について理屈っぽく書きましたが、今回はここまで。(次号につづく)

(丸山慎一)

編集後記

彩り鮮やかな紅葉の季節が間もなく到来します。今号では紅葉撮影に関するご案内と撮影地をご紹介します。会員の皆様のご参考になれば幸いです。

中判カメラ

蛇腹式フィルムカメラの魅力

渡邊 善夫



以前に「中判カメラのレンズの特性」を掲載させて頂きましたが、皆様には少しでも参考になつたでしょうか? 今回は、昨年四月に限定発売された、折りたたみ式中判フィルムカメラ、フジフィルム製のGF670プロフェッショナルによる撮影の感想をご報告します。

カメラの特徴

一 金属製(アルミダイカスト・マグネシウム合金)のボディで重量約1kgです。蛇腹レンズ

折りたたみ時の厚みは六四mmと軽量コンパクトです。カメラマンコートのポケットに入る大きさです。従来の中判カメラと比べてとても軽いです。

二 ワンタッチで画面サイズの切替えが可能で、色々な構図を楽しむことが出来ます。6x7cm判では、35mm判の約4.5倍、および6x6cm判では3.5mm判の約3.6倍の面積です。全紙・全倍等大型サイズのプリントでも再現性を遺憾なく発揮でき、高画

質の作品が出来ます。三 明るく・大きいレンジファインダーで、ピント合わせは、くっきり見やすい二重像合致式です。また、電子制御式レ

(f3.5)のみで、6x7判(35ミリ換算約40ミリ)と6x6判(35ミリ換算約44ミリ)を使い分け、抜けの良いクリアな作品が出来

た、とよく聞きます。そういう方には軽量のGF670はお薦めです。五 作画意図を反映できる絞りの優先やマニュアル露出を選択出来ます。露

上がりやすい。若いころは中判カメラとレンズを沢山担いで山に登りました。年を重ねるに連れ、肩に負担が増え、最近35ミリに替えまし

自分の感覚で! 三 各種フィルターの装着は可能ですが、レンズ収納時フィルターを外さないと閉まりません。四 6x7判、6x6判切替は撮影途中では出来ません。折りたたみ式カメラなので、蛇腹部分は柔らかいので、取扱に注意しましょう。

興味のある方は、カメラ屋さんで実物を手にとって、感触をお確かめください。次回撮影会には実物を準備して説明できるようにしてあります。

「写真」に写っている映像は記録であり真実を伝えるものです。幼い子供の頃の写真、悲惨な戦争の写真、大自然の営みの写真、等々数えきれないくらいの歴史的写真があります。